



沼中だより

〒059-1301
東開町6丁目1番2号
TEL 55-0340
FAX 55-0341

【学校教育目標】 高い知性・豊かな心情・強い身体

学校 HP
はこちら
から⇒



世の中の変化を読んで生きていく子供のために

校 長 渡 辺 知 峰

今の中学生たちが 30 代を迎えるころ、社会はどのような人材を求めるようになっているのでしょうか。とある予測によりますと、

【不足】A I ・ ロボットの活用 ・ 開発 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 339 万人

エッセンシャルワーカー（福祉 ・ 介護） ・ ・ ・ 260 万人

【余る】従来の事務職 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 437 万人

これを学歴 ・ 分野別に見ると、

【不足】理系人材 ・ ・ ・ 120 万人 工業高校卒のような専門人材 ・ ・ ・ 91 万人

【余る】文系人材 ・ ・ ・ 80 万人

という推計が出ています。

文部科学省は、この未来像に対応すべく、工業高校や専門高校を重視した高校改革（先日、tetoru で配信した「専門高校未来の仕事ミーティング」もその一環だと考えられます）や、中学校の情報 ・ 技術系授業の倍増を検討しているようです。

一方、財務省は、少子化による定員割れを理由に、2040 年までに私立大学を 250 校程度、削減する必要があると公表しています。この動きに合わせるように、文系であっても、入試教科に数学が入ってくることが当たり前になってきています。

A I に頼ることが多くなり、楽で便利になる一方で、私たちの生き方そのものが問われる時代を迎えています。極端な話、A I を使う側と A I に使われる側とに分かれてしまうとも言われています。

自分の「好き」や「夢」に向かい、得意を伸ばしながら不得意にも粘り強く挑戦する。

夏休みは、やり方も、かける時間も自分で決めて没入できるいい機会です。自分を客観的に眺めながら、やりたいこと ・ やるべきことを調整する力を養う時間にしてほしいです。

保護者の皆様へ 学校の閉庁期間について

※ 8 月 10 日（月）～ 14 日（金）は、学校閉庁日のため、職員が不在となります。

緊急連絡につきましては、苫小牧市教育委員会にご連絡ください。

【苫小牧市教育委員会 0 1 4 4 - 3 2 - 6 7 3 9】

※ 夏季休業中の留守番電話の運用については以下の通りとなります。

ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

○ 平日：1 6：3 0～翌稼業日 8：0 0 ○ 土日、祝祭日、学校閉庁日：終日